



志賀高原  
ユネスコ  
エコパーク

# 信州 たかやま議会

# 141号

2023年1月25日

発行/高山村議会

発行責任者/西原 澄夫

編集/議会報編集特別委員会



令和五年は心おだやかに  
活力ある高山村にと願います。



## 【12月定例会】

- 12月定例会 ..... 2-3
- 一般質問 ..... 4-8
- 高山中学校視察 ..... 8
- 南信州視察研修 ..... 9-11

## 【わたしの声】

- 高山村農業醸造技研株式会社  
TAMTAM ブリュージング  
田村 進一さん ..... 12

## 一般質問

公共交通/無散水道路整備/旧橋の撤去/  
空き家の有効活用/地域文化振興/通学路  
防犯カメラ設置/人口対策/学校給食無償化  
/上水道基本料金免除/子育て支援/消費  
税インボイス/指定管理制度導入/一茶館と  
歴史民俗資料館の併設/停電対応/交通弱  
者への補助金制度/公民館改修検討/次世代  
自動車購入補助事業/保育園支援/村内小中  
学校生理用品設置/きらめきポストの公表

# 一般会計補正予算 1億2099万6千円 増額 総額 49億8953万6千円



## 補正 予算

### 物価高騰にかかる 家庭負担を支援

生活困窮者等に対する支援金を承認しました。

#### 主な支援事業は

- 65歳以上だけの世帯、寝たきり高齢者がいる世帯、重度障がい者がいる世帯に1世帯あたり2万円の灯油券を支給
- 価格高騰緊急支援として、住民税均等割が非課税世帯に1世帯あたり5万円を支給
- 生活困窮世帯緊急支援事業は住民税所得割が非課税世帯に1世帯あたり3万円を支給
- 子育て世帯物価高騰支援として18歳以下の児童を養育している保護者に児童1人あたり2万5千円支給などです。

#### ● 支援金の概要

	追加額	内 容
高齢者世帯等原油高騰対策支援金	1770万円	2万円の灯油券
電力・ガス等高騰緊急支援金	2546万円	R4の住民税均等割が非課税である世帯1世帯5万円
生活困窮世帯緊急支援金	576万円	R4の住民税所得割が非課税である世帯1世帯3万円
子育て世帯電力等価格高騰重点支援金	2404万円	0歳～18歳 1人2万5千円
給食費負担軽減費	68万円	物価高騰相当分の食材料費を公費負担する



#### ● 12月議会での各会計の補正額

	増 額	合 計 額
一般会計	1億2099万円	49億8953万円
国保会計	4330万円	9億70万円
村診療所	29万円	7520万円
集落排水	449万円	9482万円

## 12月定例会

令和4年12月定例会は、12月1日から9日までの9日間の日程で開催されました。村から提出された案件は、承認1件、一般会計及び特別会計補正予算を含む議案18件を原案どおり可決しました。その他、陳情1件の「安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書案」を可決しました。

一般質問は9名が登壇し、村政の課題など22項目について質問しました。

## 条例改正

<p><b>●東北信市町村交通災害共済事務組合規約の変更について</b></p> <p>概要：本村が加入している組合の事務所の位置を「長野市」から「東御市」に変更するもの</p>	全員賛成
<p><b>●高山村個人情報の保護に関する法律施行条例</b></p> <p>概要：「高山村個人情報保護条例」を廃止するとともに、新たに条例を制定</p>	全員賛成
<p><b>●高山村公文書公開・個人情報保護審査会条例</b></p> <p>概要：審査会の組織及び調査審議の手続きを規定するため、新たに条例を制定</p>	全員賛成
<p><b>●高山村公文書公開条例の一部を改正する条例</b></p> <p>概要：高山村公文書公開・個人情報保護審査会が設置されることに伴い、条例の一部を改正</p>	全員賛成
<p><b>●印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例</b></p> <p>概要：全国のコンビニエンスストア等で住民票等の写しを受け取ることができるサービスを開始するため</p>	全員賛成
<p><b>●職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例</b></p> <p>概要：職員の定年等に関する条例の一部を改正</p>	全員賛成
<p><b>●議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例</b></p> <p>概要：議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正</p>	全員賛成
<p><b>●特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例</b></p> <p>概要：特別職の職員で常勤等の給与に関する条例の一部を改正</p>	全員賛成
<p><b>●一般職の職員の給与に関する条例及び高山村一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例</b></p> <p>概要：一般職の職員の給与に関する条例及び高山村一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正</p>	全員賛成
<p><b>●高山村第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例</b></p> <p>概要：高山村第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正</p>	全員賛成
<p><b>●高山村火災予防条例を廃止する条例</b></p> <p>概要：須坂市の火災予防条例が適用されているので、今回廃止した</p>	全員賛成

## 陳情 発議

<p><b>陳情 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書</b></p> <p>概要：陳情者・長野県医療労働組合連合会 付託委員会・福祉産建常任委員会</p>	採択
<p><b>発議 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書</b></p> <p>概要：新型コロナウイルス感染症の拡大で浮き彫りとなった人員不足解消のため、必要な人員体制の確保、公立・公的病院や保健所の拡充などの機能強化を求める意見書を提出</p>	全員賛成
<p><b>発議 高山村議会の個人情報の保護に関する条例</b></p> <p>概要：「個人情報の保護に関する法律」に準じて「高山村議会の個人情報の保護に関する条例」を制定</p>	全員賛成

黒岩 清道 議員



村民の足である公共交通は

**問** 県内外でも、運行ルートをきめ細かくし、主要施設を巡回する村営のコミュニティバスなど、地域の特性にあつた取組が行われています。

①協議会では、どの様な意見が出て、どの様な対応・対策を行っていただけますか。  
②話し合う場を設けて、意見や要望を、提案する仕組みを作る必要があると考えますが。  
③村内からの、バスと電車の通学定期券補助なら検討出来るのでは。

村長

①高山村地域公共交通協議会の中では、「路線バスを維持していただきたい」「学生を考慮した運行ダイヤを希望する」などの要望があり、令和3年末の電車ダイヤ改正にあわせて、一部を変更する対応を行いました。大幅な見直しについては、計画期間中である令和5年度末までは難しい。  
②協議会という大規模な組織とは別に、ご意見・ご要望を出しやすい小規模な仕組みを

構築する必要性については、今後の進め方の中で検討させていただきます。  
③高校生通学補助は、ご家庭の負担軽減と、利用促進を図ることに重点をおいておりますが、今後検討して参りたいと考えております。

無散水道路

整備の今後は



ふれあい号。

**問** ①民族資料館前の無散水道路の改修は、どのようになつているのか。  
②無散水道路も耐久性や長寿命化を考えて、地熱で不凍液を温める方法を取入れては。

建設水道課長

①現時点で建設事務所からは更新工事の予定はないとのことですが、早期着手を強く要望して参ります。  
②今後の冬季交通の安全を確保する観点から、様々な対策の可能性を排除せずに、最適な方法を検討して参りたい。

滝澤 聖 議員



旧藤沢吊橋、旧樋沢橋の撤去の考えは

**問** 旧藤沢吊橋は昭和47年より使われなくなつて50年経過している、老朽化が進み、アレチウリ

がはびこり倒壊寸前の状況となつている。吊橋が崩落した場合、災害の起点にならないか心配されている。又旧樋沢橋も28年経過し、現在は旧橋に入れぬ様対策をとられているがサル等は橋を渡っている状況であり、通行者に危害を与えることが懸念されている。二つの橋の撤去予定はあるのか。又樋沢橋周辺の樹木伐採により歩行者の安全確保を図る必要があると思うが、対応されたい。

建設水道課長

藤沢吊橋は奥山田地区と牧地区を結ぶ重要な橋として利用されてきた。この形式は木橋であり、道路橋示方書で示す基準を満たさない事で昭和46年に架け替えられた。現在は吊つてある金具が腐食し、落橋の恐れがある



アレチウリがはびこる旧藤沢吊橋。



通行止めの旧樋沢橋。

ことから松川の管理者である須坂建設事務所と協議し、撤去に向けて検討する。  
一方、旧樋沢橋については、交通量の増加に伴い、道路線形が急カーブな為、視界が悪く危険であることから、昭和63年より須坂建設事務所が新樋沢橋工事に着手し、平成6年3月に工事が完成した。不要となる旧橋は村に譲渡され管理していたが、経年劣化と落橋による河川断面の阻害が心配されるため、今後、県道促進期成同盟会や河川管理者の意見を聞きながら検討する。又樹木伐採については、須坂建設事務所により子供たちや歩行者の安全確保の観点から、年度内に伐採する旨の回答があつた。

久保田 雄吉 議員



高山村の将来人口について

**問** 広報で発表される本村の人口は、減少傾向が続いており、現実を直視して、未来を考えることが必要

ではないかと思う。新型コロナウイルスの影響により産まれる子供が減少しているが、今年生まれた子供が入学する7年後の高山小学校の1〜6年生の、各クラス編成はどのようにになると見込まれるか。

村長

広報たかやまで毎月公表している住民基本台帳人口によると、11月1日現在の人口は6,650人で、1年前と比較して97人、1.4%の減少となっており、長期的な人口減少が続いております。この状況を受け、村では第二期高山村総合戦略を策定し、子育て施策や移住施策などの充実を図り、人口減少を抑制し、活力ある地域を創造するため、鋭意努力しているところであります。7年後の小学校のクラス数ですが、本年10月時点の状況によると、令和11年度には1年生から5年生までが

学年各1クラス、6年生は2クラスになると推測されます。



小学生の登校風景。

アンケート調査を実施してはどうか

**問** 村民の方から、村の名前の改名や、村のイメージなどの、アンケート調査をやるべきではないかというご意見があった。この村の現状分析に役立つ本格的なアンケート調査の実施をしてはどうか。

村長

私は先人の皆様が、幾多にも協議等を重ねて誕生した高山村に誇りを持っておりません。私の務めは、村の魅力を内外に発信し、次世代に引き継いでいくことであり、村名に関するアンケート調査を実施する考えはございませんので、よろしくお願いいたします。

梨本 進 議員



移住に繋げる「空き家」の有効活用を

**問** 移住希望者向けの住宅が不足、「売れる空き家、賃貸できる空き家」の確保と増加する空き家の適正管理や利活用の施策は？

定住支援室長

今年度の空き家バンク登録件数は新たに売買8、賃貸1の9件で、成約は売買・賃貸とも3件ずつの6件成約となり、現時点の登録は売買物件の11件。今年度「高山村空家等対策計画」を策定し、予防と適正管理や中古住宅への利活用のほか危険家屋の除却に取組む。今後適正管理と助成事業の充実を図り、有効活用と若者世帯の定住促進に努める。

地域文化の振興を

**問** 村内文化芸術活動への支援や郷土の伝統文化財の保存継承、子供たちの参加や学校教育の活用など、地域活性化のために地域文化の振興が必要ではないか。

教育次長

文化芸術の創作活動の作品展示は、一茶館や公民館、役場

村民ホールなどの展示スペースで多様な方法で有効に活用して参りたい。また神楽をはじめ後世に残すべき伝統芸能や文化財の保護は村の責務で、地域と課題共有して次世代への伝承に努める。また学校教育に演劇鑑賞や音楽鑑賞など計画的に取入れている。個々の感性や豊かな心、生きていく力を培うため重要で今後も実施していく。

通学路に防犯カメラの設置検討を

**問** 通学路の交通安全や危険運転抑止、犯罪抑止のために、防犯カメラ設置の必要性がある。本村での設置の必要性や検討、計画は。

住民税務課長

現在、わらび温泉とYOUランド及びスパインの駐車場には接触事故や盗難予防のカメラ設置のほか、沖渡橋の通学路には、犯罪抑止のため防犯カメラが設置してある。交通安全に係る防犯カメラの設置は警察署や安全協会、学校などと慎重に検討して参りたい。

松本 茂 議員



人口対策について  
(村営住宅・住宅団地の建設を)

**問** 内山村長は一期目の公約に「人口8千人を目指す」を掲げて当選されました。

人口減少の波が全国的であっても原村や生坂村では計画的に村営住宅を建設し人口減少を食い止める努力をしています。

地方自治体が行う財政投融資すなわちインフラの整備が村内企業の成長に寄与し、人口が増えることや減少を抑えることにより村政の維持が可能になります。村を衰退させないためにも一年でも早く村営住宅や住宅団地に着手すべきと考えますがいかがか。

**村長** 私は公約の一つとして人口8千人を目指す公約を掲げました。

村では人口減少・少子高齢化に対応するため、人口減少の進行を可能な限り抑制し、持続可能な活力ある村づくりに向けて、令和6年度までの推進計画として、第2期目の「高山村総合戦略」を策定し、



人口対策には、早期に村営住宅団地を!!

移住定住につながる居住環境の整備・充実を図るため、新たな村営住宅の整備を含む宅地造成の促進を図ることとしています。

宅地造成につきましては用地の選定を進めてきたところではありますが、候補地選定には結びつかず、進んでいないのが現状であります。ご指摘のとおり、1年でも早く着手できるように進めて参ります。

山崎 秀治 議員

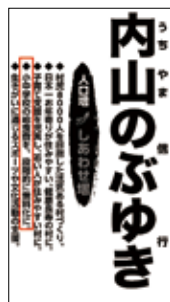


学校給食費の完全無償化を

**問** 全国では、二五六自治体が学校給食費の完全無償化を実施している。内山村長の公約でもあり、

来年度からの完全無償化実施を求めます。

**村長** 学校給食費を改定する場合は、物価高騰による引き上げ分は公費負担としたい。来年度からの完全無償化は考えていない。



村長の選挙公約。

水道料金の減免を

**問** 物価高騰対策として、全世帯に行き渡る対策として、水道料金の基本料金と8mmまでの料金減免を求めます。

**副村長** 県内でも、水道料金の減免をしている自治体があることは承知している。今後の経済情勢などを参考に、新年度予算編成の中で検討していきたい。

0歳児のおむつ代に補助を

**問** 子育て支援対策として、0歳児のおむつ代補助を求めます。

**副村長** おむつ代の平均は、年間約2万4千円かかるといいます。子育て世帯の経済的負担が増えており、新年度予算編成に向けて、子育て支援の充実を図るべく総合的に検討していきます。

インボイス制度中止を国に求めるべき

**問** 来年10月からインボイス制度が始まることとなっている。現在、免税事業者は、課税事業者となるかどうかの選択を迫られている。課税事業者になれば、新たに消費税の負担が重くのしかかることとなる。インボイス制度中止を国に求めるべきでないか。

**村長** 小規模事業者の中には、制度に不安を感じている方もいると思う。関係機関と連携し、混乱が生じないよう適切に対応したい。

### 沖島 祥介 議員



#### 指定管理者制度導入について

**問** H28年9月議会において指定管理者制度導入の条例ができましたが、その後検討されたことがありませんか？また、大規模修繕工事で営業補償の問題があり、導入を見送った経緯はありますか？また赤字金額は村民の健康増進のため仕方がない金額と言えるでしょうか？YOU遊ランド赤字53百万円のうち22百万円を指定管理者に助成したとしても村としては自主財源30百万円が残るのでは？経営が上手くいかなければまた、村に戻すぐらいな柔軟な対応が必要では？

#### 村長

YOU遊ランドは大規模修繕工事を完了の必要性や「にぎわいの場構想」の拠点となることから、H28年以降は指定管理者制度導入の検討はしていません。施設に係る赤字金額を考えた場合、指摘の通り補償出来る金額と考える。しかし村民の健康増進、地元雇用の振興に貢献している。赤字が少しでも減少するように取り組んでいく。自主財源が増える事は村にとってメリットはあるが、「にぎわ

いの場構想」の候補地のひとつとして考えているので指定管理者導入については慎重に判断していきたいと考えていきたい。



指定管理者制度導入について質問したYOU遊ランド。

#### 一茶館と歴史民俗資料館の併設について

**教育次長** それぞれ異なった目的で現在の場所に整備された施設であり、現時点で併設する事は難しいと考えている。

#### 災害などで村内が停電になった時の避難所、インフラ施設（大石水源）などへの対応について

**総務課長** 小・中学校の体育館等の主要な指定避難所について非常用電源設備を計画的に整備していく。

**建設水道課長** あらゆる災害を想定しながら、必要となる発電機についての整備について検討していく。

### 勝山 正弘 議員



#### 交通弱者への補助金制度について

**問** 交通弱者への負担軽減として村は補助しています。さらに一歩進めて、高校生の通学支援（電動アシスト付自転車購入補助）および自動車運転免許証返納者の希望する高齢者に対するシニアカー購入の助成制度を、他の自治体同様に検討していただきたい。

#### 健康福祉課長

高校生の通学支援はバス料金の費用負担のみとなり、また電動アシスト付き3輪車は本村では見かけないため考えておりません。シニアカーの購入補助については、長電バスの維持・存続のため、バス料金を助成していることから、購入助成は考えておりませんのでご理解を賜りたい。

#### 公民館の改修検討について

**問** 老朽化した公民館の改修について、令和5年度の予算化の前、図書室を残すのではなく、「図書館」として独立分離して考えたほうが良いと思われる。用地は、隣接の旧歯科医院跡地

の利用で、村民に使いやすく親しまれる憩いの場となる様にはどうか。新設の場合、費用も国からの各種補助金が出るため、コスト負担にはならない。また、現図書室の空きスペースを有効活用できるが、どう考えるか？

#### 教育次長

公民館の運営には、公民館図書室は必要な機能であると見え、既存施設の改修を基本と考えており分離は考えていない。ご理解賜りたい。



図書室。

#### 次世代自動車購入補助事業取組みについて

**問** 本村は、「日本で最も美しい村」連合に加盟している。電気自動車の購入の際は、県下の他の自治体同様、購入の補助が不可欠と思われるが実施されていない。率先して取り組むべきではないか？

#### 総務課長

令和5年度からの対応は困難かもしれないが、慎重に検討して進めて参りたい。

高井 央葉 議員



手厚い保育園支援を

**問** 保育士の負担を減らし、子どもと保護者のよりどころとなり、さらなる子育てと移住定住の支援となるような、手厚い保育園支援が必要と考えるかいかかか。

教育次長

必要に応じて国の配置基準を上回る職員体制を整えておりますほか、ご要望をお聞きするなどして様々な支援の実に努めております。保護者や地域の皆さんとともに、たかやま保育園をより魅力ある保育園とし、子育てや保育の支援に手厚い村と言われるよう、さらなる子育て、保育園支援の充実に努めてまいります。

村内小中学校女子トイレに  
生理用品設置を

**問** 村内小中学校女子トイレに生理用品を設置することについて、改めて村の考えを問う。

教育長

生理用品をトイレに置くことは、子ども達にとって利便性は高まるものと思われる。一方で、衛生用品としては安全性に欠けるものと思われる。研究を深めていきたいと思うが、現時点では保健室で安心して使用することが出来る体制をとっていく。

きらめきポストの公表を

**問** 公表することで、よりたくさんの方の村民からの声が寄せられ、情報共有に繋がり、信頼関係が構築されていくと考える。今後の対応は。

総務課長

公表を行うことが行政の見える化につながる上で大変重要であるため。新年度に向けて、「公表希望の有無」などについて記載欄を設けるほか、公表希望のあったご意見等については、個人情報保護を伏せたうえで、広報たかやまや村ホームページ等で公表させていただきます。今後とも考えている。

10月6日 議会常任委員会視察研修

高山中学校 GIGA スクール設備状況・学校給食センター

常任委員会では10月6日(木)に、議員全員で、高山中学校のGIGAスクール設備状況を視察しました。令和2、3年度に設置工事され、アクセスポイント、タブレット充電保管庫や電子黒板、プリンター、加湿器などが整備されている教室を見学しました。時間が合わず授業は見学できませんでしたが、GIGAスクール構想によって1人1台端末が整備され、学びの場でのICTを活用した教育の状況を見ることができました。

その後、給食センターの見学と給食の試食をさせていただきました。献立は、地元産米「風さやか」のご飯、秋野菜の味噌汁、鶏の松風焼き、のりっこサラダ、オブセ牛乳で、小学校高学年の量を大変おいしくいただきました。衛生的でオール電化の厨房は働く人に優しく、地域の食材を使ったおいしい給食を安心安全に児童、生徒達へ提供できる施設でありました。

(柴田弘男)



美味しい給食をいただきました。



高山村学校給食センターが文部科学大臣表彰を受賞しました。



整備状況の説明をお聞きました。

行政視察

宮田村議会

議会活性化特別委員会視察研修

報告

議会活性化特別委員会の視察研修として、先進的な活動とされている宮田村議会に伺いました。



宮田村議会との懇談会の様子。

12月15日、宮田村議会を視察しました。宮田村は、上伊那郡のほぼ中央に位置し、東西11キロメートル、南北3.8キロメートルから、木曾山脈の中央アルプス駒ヶ岳に至る扇状地、海拔646.4メートル、人口8,880人、世帯数3,539戸と現在、右肩上がりに人口が増えている村です。議員定数12人、女性議員1人の本村と同じです。当日議会から、天野議会議長・宮井副議長のお二人に應對して頂きました。

議会改革に取り組まれ、2018年から毎年、町村議会表彰を受賞されており、主な会議は、①議会むらびと会議（村民の皆様を委員として委嘱、一般委員16人・高校生委員14人が一定期間継続的に関わって頂き議会活動を

知っていたただく）、本村のモニター会議と似ている。②オンライン会議・ペーパーレス会議（タブレットを導入し完全な「ペーパー



宮田村の天野議長から説明をお聞きました。

レス会議」に移行した）③機能強化特別委員会（議会法令の総点検・議会の住民参加・議会のICT・議員のなり手不足、についての調査を目的とした委員会です）④広報広聴会議（広報によって議会として村民の皆様への説明責任を果たし、広聴により議会として村民の皆様の多様な意見を把握するため、「議会懇談会」の企画、「議会むらびと会議」の運営、「議会だより」の編集を行っています）

本村議会も、議会改革を行っており、一般質問の不適切な言葉・通告の出し方・本会議のICT化・議員報酬や議員のなり手不足などの改革を、議員が皆で考え村民にわかりやすい議会にします。

（議会活性化特別委員会 委員長 柴田弘男）



議会についてまとめられている宮田村の「議会のしおり」

# 委員会合同視察研修

## 報告

REPORT

12月15日～16日

喬木村

### 小池手作り農産加工所



小池手作り農産加工所で作られている商品の一部。



小池さんからお話を伺いました。

の様子や、加工食品にかける思い、現在の委託加工の様子や、新しい展望のお話まで、熱くお話していただきました。  
農家のお母さん達の「もったいない」から始まった農産物加工を、事業化し、農家の経営が良くなるため、品質が良く美味しいものを適正な値段で売ることになる姿勢。そして、ジュースの搾りかすなどの残渣も産業廃棄物ではなく堆肥にするなどの持続可能な社会、循環型への取り組みや、農福連携を考えるなど、「加工」に関わる全てのものに丁寧に向き合っている感じが印象的でした。あくまでも自然の一部として、実ったものをちょうだいし、シンプルで最低限の丁寧な加工でより美味しく、長持ちさせて食べ、その途中で出たものを全てを無駄にせず自然に還すことをひたむきに続けているのだそうです。

(高井央葉)

小池手作り農産加工所は、喬木村の山あいであり、南信州の麓で作られる果物や野菜をより美味しく、より豊かな気持ちで召し上がっていただけるようにと、創業以来手作りにこだわって加工をされています。今回は、創業者である小池芳子さんから直接、創業当時

豊丘村

### 道の駅南信州とよおかマルシェ



とよおかマルシェ外観。

豊丘村は面積76,799km<sup>2</sup>中央アルプスと南アルプスからなる伊那谷の南部、天竜川が形成した日本一とつたわれる河岸段丘の中心に位置し、人口6,655人、2,295世帯と高山村と同じ位の人口の村です。特産品として松茸、りんご、市田柿が有名です。当初は村道に面しているのが「農産物直売所」「農家レストラン」での「村の駅とよおか」構想でいたのですが、国の要請もあり「道の駅南信州とよおかマルシェ」として2018年オープンしました。一番の特徴は地元住民の生活のかなめである地元



直売所内。

のスーパーがテナントとして入居しており、それに加え、6次産業による活性化を図る農産物加工所(総菜、パン、ジェラート)、農産物直売所、農家レストランなどがそろっていることです。またここを拠点とし村内集落を村営バスなどで結び、近隣町村からも生活基盤の拠点としてのハブ機能を有していることです。運営については村や住民が出資する(株)豊かな丘(指定管理者)が行っています。年間売上3億3千万で村から清掃費等で1千万円支援してもらっているとの事です。

(沖島祥介)

# 総務文教・福祉産建常任

議会常任委員会合同視察研修として、南信州の三村に伺いました。  
議会改革、産業振興、農産物加工、公民館、図書館の各施設について、見学させていただき、お話を伺ってきました。

豊丘村

公民館、  
図書館



広く明るい会議室。

豊丘村では、平成26年に竣工した交流学習センター『ゆめあるて』と、併設の大型『図書館』を視察しました。『ゆめあるて』は多目的に使えるように、人の移動が容易な平屋建ての設計で、文化、芸術、教育の中心となる施設です。会議室もホールも広々としていて、多目的な利用が可能です。また、『図書館』棟は蔵書数55,839点で、閲覧席が74(県内で17番目に多い)もあり、来館者は明るく広い館内で大量の本の海に囲まれて至



多目的に使えるフラットなホール。小さいながらもステージ設備も完備。(施設HPの写真より)



コーナーも工夫された図書館。

福の時間を過ごすことができます。また、誕生日を迎えた子供一人ひとりに村から本を贈る事業もされているそうです。

(久保田雄吉)

## 今回の視察研修を通じて

豊丘村の交流学習センターと、別棟の図書館を視察しました。明るく広々とした作りと、大ホールの作り方、そして、総工費8億5千万円(高山村の見積の三分の一)に驚きました。その豊丘村を視察した際に、5台の村営のコミュニティバスを運行して、駅や病院や商業施設などと、各地区を巡回している様子を見ることが出来ました。道の駅とよおかマルシェには、隣の高森町や喬木村などのコミュニティバスも乗り入れていて、地域のハブになっていました。高山村でも公民館の今後や、公共交通の改善等々の一般質問が出ていますが、一度立ち止まって、高山村の将来と、村民の暮らしを考える、集まりが欲しいですね。



移動の途中、喬木村の児童公園に立ち寄りました。遊具もそろっていて、東屋から子供の遊ぶ姿を見られる公園です。



(総務文教常任委員長 黒岩清道)

豊丘マルシェにも加工施設が併設されていて、お母さん達が名物のアップルパイを作っているそうです。

高山村でも産業、観光、そして雇用が活気づくようにみんなで考えていきたいです。

(福祉産建常任委員長 高井央葉)



☆ 彩り豊かな

高山村ライフにあこがれて☆



松南区

高山村

農業醸造技研株式会社

TAMTAMブリュワイング

田村 進一

●出身はどちらですか

宮城県仙台生まれの千葉県船橋育ちです。東京の大学を卒業後、サラリーマンを経て2011年に脱サラ、ニュージランド留学でブドウの栽培と醸造学を学び、2013年高山村にブドウ栽培がやりたくて移住しました。

●高山に移住されたきっかけ、決め手は何でしたか？

実はニュージランド留学から帰国後、須坂市で研修しましたが、うまくいっていませんでした。困っていたところ、今は亡き角藤農園の佐藤

宗一さんから高山村の魅力を伺い、お誘いいただいたのが最初のきっかけです。また色々な方との出会いやサポートをいただき、移住に必要な家や農地が見つかったことも大きかったです。

●移住に際しての不安・要望は

まだ新規就農者がほとんどいなかったもので、周りの村民の方も不安だったのではないのでしょうか。正直に言いますと、最初こちらに向けられた眼は痛かったです。しかし年月が経てばそれも優しくなるものだと感じました。要望と

しては、入区費の制度は移住者にとって負担が大きいです。右も左もわからなく心理的に不安な中、金銭的にも負担を強いるのは、新規移住者を阻む要因の一つであると思います。

●今後の目標を教えてください

高山村の農業を持続可能にしたいです。先達がここまで立派な果樹栽培文化を築かれてこられました。それを受け継ぎ、新たな魅力を加えながら、次の世代にバトンタッチできるようにしていきたいです。個人的には、高山村でホップ栽培を復活させ、その高山村産ホップや果樹を活用したクラフトビール（地ビール）造りを始めました。ビールスタイルやちよつとかわつたスタイルのものなど彩り豊かなクラフトビールを造り、地域に根ざしていければよいと思います。



編集後記

明けましておめでとうございませう。早いもので、昨年の9月の選挙で議員になり、あつという間に一年が過ぎ去りました。

一般質問も計5回おこないました。議員必携には「質問を行う効果は、ただ単に執行機関の所信をただしたり、事実関係を明らかにするだけにとどまるものではない。所信をただすことによって、執行機関の

政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果としては、現行の政策を変更、是正させ、あるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果がある」と書かれています。が、実際には、なかなかこちら側の思い浮かぶような答弁をいただくのは難しいのが現状です。

昨年のサッカーワールドカップで日本はベスト8には届かなかったものの、強敵ドイツ、スペインを破りベスト16になりました。ブラボー！

今年も、一般質問の答弁を受け、ブラボー！と心の中で叫んでみたいと秘かに思っております。

(沖島祥介)



12月定例会一般質問の様子は、Youtubeでご覧いただけます。左のバーコードを読み込むか、スマホもしくはPCで「高山村議会 12月一般質問」と直接入力してアクセスしてください。議員ごとの通告書と動画をそれぞれ見ることが出来ます。

発行責任者	
議長	西原 澄夫
議会報編集特別委員会	
委員長	黒岩 清道
副委員長	久保田雄吉
委員	柴田 弘男
委員	松本 茂
委員	沖島 祥介
委員	滝澤 聖

発行 / 〒382-8510 長野県高山村議会  
編集 / 議会報編集特別委員会  
TEL (026) 245-1100  
印刷 / 株式会社オフセット